

# 平成19年度に行った主な事業

## に ぎわいのある都市づくり

市営バス運行事業	3206万円
リニア対策事業	5137万円
観光イベント事業	8108万円
農業施設整備事業	3億 796万円
緊急地方道整備事業	3億3131万円

## や すらぎのある都市づくり

ごみ処理事業	4億5673万円
配水管布設・布設替整備事業	4億 69万円
消防車購入事業(消防本部)	1億5029万円
生活保護費支給事業	8億3348万円
健康診査事業	1億9037万円
御坂児童センター建設事業	1億5142万円

## き らめきのある都市づくり

旧峡東病院改修工事事業	4億4678万円
史跡甲斐国分寺跡整備事業	1億6972万円
小学校維持管理事業	1億8851万円
体育施設管理運営事業	1億1844万円

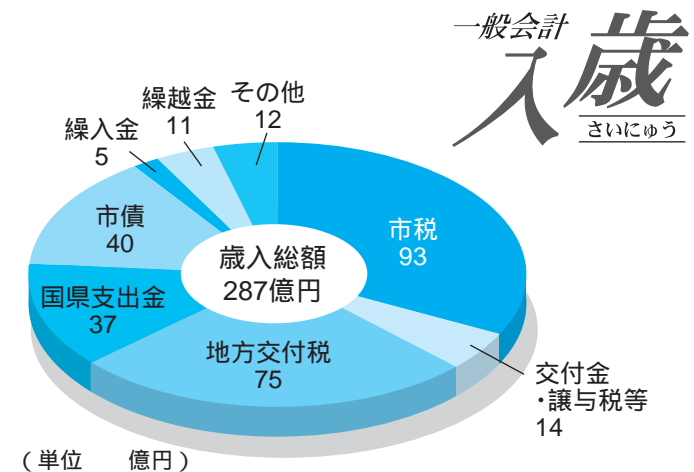
# 表1 特別会計の決算

国民健康保険特別会計	(歳入) 80億 762万円	(歳出) 78億7368万円
老人保健特別会計	(歳入) 62億8498万円	(歳出) 62億8498万円
介護保険特別会計	(歳入) 41億1102万円	(歳出) 40億8927万円
介護サービス特別会計	(歳入) 1409万円	(歳出) 1167万円
公共下水道特別会計	(歳入) 38億 567万円	(歳出) 37億4644万円
農業集落排水特別会計	(歳入) 9287万円	(歳出) 8946万円
簡易水道特別会計	(歳入) 10億6034万円	(歳出) 10億2408万円
温泉事業特別会計	(歳入) 9908万円	(歳出) 8256万円
恩賜県有財産保護財産区管理会 (9特別会計合計額)	(歳入) 4550万円	(歳出) 410万円
水道事業会計	(収益的収入) 8億8079万円	(収益的支出) 8億5643万円
	(資本的収入) 億 812万円	(資本的支出) 8億6094万円

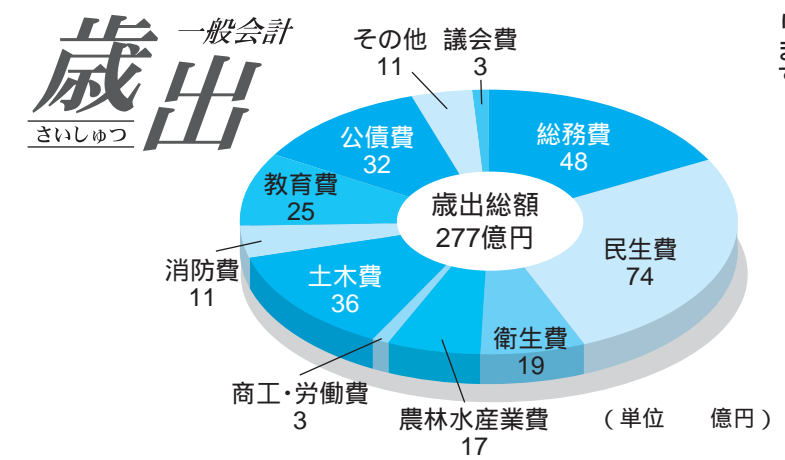
# 平成19年度決算

# 住みよいまちづくりのために - 277億円の使い道 -

平成19年度の一般会計と特別会計の決算が笛吹市議会定例会で認定されました。市民の皆さんが納めた税金や料金がどのように使われ、まちづくりにどう反映されたのか、その概要を報告します。



一般会計の歳入決算額は、平成18年度より8億円増え、総額287億円となりました。主な内訳としては、市税が93億円で最も多く、地方交付税75億円、市債40億円、国・県支出金37億円、交付金・譲与税等14億円と続きます。一方、歳出決算額は、平成18年度より9億円増え、総額277億円となりました。内訳は、民生費が74億円で最も多く、総務費48億円、土木費36億円、教育費25億円、教育費25億円などとなっています。また、特別会計の歳入・歳出決算額については次ページの表1のとおりです。



平成19年度決算の特徴としては、所得税から住民税への税源移譲などによって市税収入が増えたこと、少子・高齢化に伴って民生費の支出が増えたことが挙げられます。具体的に実施した事業としては、「にぎわい」のある都市づくりに向けて、農業施設整備事業や緊急地方道整備事業等を、「やすらぎ」のある都市づくりに向けて、「ごみ処理事業や生活保護費支給事業等を、「きらめき」のある都市づくりに向けて、旧峡東病院改修工事事業や小学校維持管理事業等があります。

# 財政健全化の判断

平成19年度決算から、全国自治体に自治体の財政状況を判断するための新たな指標が導入されました。この導入には、公営事業会計や一部事務組合、第三セクターなどの決算を連結することにより、いわゆる“かくれ借金”を発見する狙いがあります。本市の平成19年度の健全化判断比率は、いずれも基準内に納まっています。市では、今後も将来へツケを残さない財政運営に心がけていきたいと思ひます。(表2)

## 健全化判断比率について

実質赤字比率とは.....普通会計の単年度収支の赤字の比率  
連結実質赤字比率とは...普通会計+公営事業会計の単年度収支の赤字の比率  
実質公債費比率とは.....普通会計+公営事業会計+一部事務組合会計の単年度の借金返済額の比率(25.0%以内であれば健全)  
将来負担比率とは.....普通会計+公営事業会計+一部事務組合会計+第三セクター会計の収入に対する借金残高の比率(350.0%以内であれば健全)  
公営企業資金不足比率...公営事業会計の単年度収支の資金不足の比率

表2 健全化判断比率

	笛吹市
実質赤字比率	赤字なし
連結実質赤字比率	赤字なし
実質公債費比率	13.1%
将来負担比率	112.3%
公営企業資金不足比率	不足なし

# 財政用語ミニ事典

市税  
市が集める税金  
固定資産税46億円、市民税36億円、たばこ税5億円など  
地方交付税  
国が集めて、自治体の行財政状況に応じて配分される税金  
市債  
市の借金  
国・県からの補助金  
国や県からの補助金  
交付金・譲与税等  
国や県が集めて市町村に交付・譲与される税金  
地方消費税交付金7億円、自動車重量税と税3億円、自動車取得税交付金2億円など  
民生費  
福祉、年金、医療、保育などへの支出  
総務費  
庁舎管理、人件費、戸籍事務などへの支出  
公債費  
借金返済のための支出  
特別会計  
一般会計から分離して、特定の目的を持った事業を行う会計